

御前崎市津波避難訓練計画



令和7年1月15日（水）

御 前 崎 市

令和6年度津波対策推進旬間・津波避難訓練 実施要領

第1 共通事項

1 目的

静岡県では、東日本大震災が発生した3月11日を含む10日間を、津波対策推進旬間と定めている。

本市としても、津波に対する正しい知識の普及を図り、災害に備えるため、今年度は沿岸地区において3月8日（土）夜間津波避難訓練を実施する。

2 重点項目

(1) 「地震だ、津波だ、すぐ避難！」の徹底・実践

地震が起きたらすぐ避難することを徹底し、住民の誰もが率先避難者となる自覚を持って即時避難を実践する。また、避難時間を計測し、想定 of 津波到達時間までに避難を完了できるか確認する。

(2) 緊急避難場所・避難路の確認

自宅のみならず自宅以外の場所（勤務先・学校など）からでも、昼夜を問わず円滑に避難できるよう、緊急避難場所等及び避難路をハザードマップで確認する。

(3) 避難行動要支援者への支援体制の検証

高齢者や障害のある方等要支援者の存在を把握し、要支援者の避難支援方法を確認する。

3 実施機関

御前崎市（危機管理課、総務課、企画政策課、消防本部、消防団）、
方面隊及び自主防災会、津波避難ビル及び施設、漁協、沿岸部立地企業 等

4 対象地域

沿岸5地区（池新田、高松、佐倉、御前崎、白羽）
「静岡県第4次被害想定 of 津波浸水区域に指定されている方面隊及び自主防災会」

第2 津波避難訓練

1 実施日時

令和7年3月8日（土）19時00分（訓練地震発生）～20時00分

19時00分 訓練地震発生 〈サイレン吹鳴（1分間）〉

19時05分 静岡県沿岸に大津波警報発表 〈同報無線〉

20時00分 訓練終了

※夜間訓練となるため、必ず懐中電灯などを持参し、ケガや足元に注意して実施

2 想定

駿河トラフから南海トラフを震源域とする大規模地震が発生し、市内で震度7～6強を観測。静岡県内に大津波警報が発表され、御前崎市沿岸部で最大19mの大津波が襲来し、著しい被害を受ける。

3 中止基準等

異常気象等に対しては、住民の安全確保を最優先として状況判断を行い、対応することとするが、中止基準は次による。なお、訓練を中止、変更する必要が生じた場合、3月8日(土)15時30分までに同報無線、CATV 音声告知放送等により伝達する。

(中止基準)

- | | | |
|---|---|----------------------|
| ① 南海トラフ臨時情報が発表された場合 | → | 中止 |
| ② 市内に気象・高潮・波浪に関する特別警報が発表された場合
市内で震度5以上の地震が発生した場合
静岡県に津波警報が発表された場合 | } | 中止 |
| ③ 市内に気象警報（大雨、洪水、暴風警報）が発表された場合
市内で震度4の地震が発生した場合
静岡県に津波注意報が発表された場合 | } | 状況により
変更または
中止 |
| ④ その他、中止することが必要と判断される事象が生じた場合 | → | 状況により
中止 |

第3 提出資料

- 1 津波避難訓練実施計画書【様式1】
提出期限：令和7年2月7日（金）まで

- 2 津波避難訓練 成果及び課題報告書【様式2】
提出期限：令和7年3月14日（金）まで

【参考資料】

(イ) レベル2の地震（駿河・南海トラフ巨大地震）の津波

表Ⅱ-5. 19 レベル2の地震（南海トラフ巨大地震）の津波高さ（単位：I. P. +m）

市区町名	ケース①		ケース⑥		ケース⑧		左のうち最大	
	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均
湖西市	15	5	15	5	13	4	15	5
浜松市北区	1	1	1	1	1	1	1	1
浜松市西区	14	3	14	3	12	3	14	3
浜松市南区	15	13	15	13	14	11	15	13
磐田市	12	10	12	10	11	8	12	10
袋井市	10	9	10	9	9	8	10	9
掛川市	13	11	13	11	12	10	13	11
御前崎市	19	12	19	12	19	12	19	12
牧之原市	14	11	14	11	14	11	14	11
吉田町	9	7	9	7	8	7	9	7
焼津市	10	6	10	6	9	6	10	6
静岡市駿河区	12	8	12	8	12	8	12	8
静岡市清水区	11	6	11	6	11	6	11	6
富士市	6	5	6	5	6	5	6	5
沼津市	10	7	10	7	10	7	10	7
伊豆市	10	8	10	8	10	8	10	8
西伊豆町	15	9	15	9	15	9	15	9
松崎町	16	12	16	12	16	12	16	12
南伊豆町	24	14	24	14	26	15	26	15
下田市	31	14	31	14	33	15	33	15
河津町	12	9	12	9	13	10	13	10
東伊豆町	13	8	13	8	14	8	14	8
伊東市	9	5	9	5	10	5	10	5
熱海市	5	3	5	3	5	4	5	4

※津波高は小数点以下第2位(cm単位)を四捨五入し、小数点以下第1位を切り上げている。

【参考資料】

(イ) レベル 2 の地震（駿河・南海トラフ巨大地震）の津波

表Ⅱ-5. 20-2 (1) 市町別最短到達時間(南海トラフ巨大地震 ケース①)
(単位：分 四捨五入)

市区町名	最 短 到 達 時 間						最大津波
	+50cm	+1m	+3m	+5m	+10m	+20m	
湖西市	7	9	13	23	24	-	28
浜松市北区	235	-	-	-	-	-	235
浜松市西区	5	7	13	22	23	-	23
浜松市南区	4	5	6	18	19	-	22
磐田市	3	4	6	17	18	-	19
袋井市	4	5	7	18	19	-	19
掛川市	4	5	8	19	20	-	20
御前崎市	4	4	7	11	12	-	20
牧之原市	4	6	8	12	14	-	16
吉田町	3	4	6	6	-	-	21
焼津市	2	2	3	4	25	-	25
静岡市駿河区	3	4	5	6	16	-	16
静岡市清水区	2	2	3	4	13	-	13
富士市	3	3	11	15	-	-	15
沼津市	3	4	4	5	16	-	19
伊豆市	4	4	4	5	6	-	6
西伊豆町	4	4	4	5	6	-	7
松崎町	4	4	5	5	5	-	6
南伊豆町	4	4	5	5	5	7	7
下田市	12	13	13	13	14	17	17
河津町	17	18	18	18	19	-	20
東伊豆町	15	18	18	18	20	-	20
伊東市	16	19	20	21	-	-	21
熱海市	24	24	25	31	-	-	31

※到達時刻算出の基準面：潮位などを加味した計算上の基準面

【参考資料】

表Ⅱ-5. 20-2 (2) 市町別最短到達時間(南海トラフ巨大地震 ケース⑥)
(単位：分 四捨五入)

市区町名	最 短 到 達 時 間						
	+50cm	+1m	+3m	+5m	+10m	+20m	最大津波
湖西市	7	9	13	23	24	-	28
浜松市北区	198	-	-	-	-	-	198
浜松市西区	5	7	13	22	23	-	23
浜松市南区	4	5	6	18	19	-	22
磐田市	3	4	6	17	19	-	19
袋井市	4	5	7	18	19	-	19
掛川市	4	5	8	19	20	-	20
御前崎市	4	4	7	11	12	-	20
牧之原市	4	6	8	12	14	-	16
吉田町	3	4	6	6	-	-	21
焼津市	2	2	3	4	25	-	25
静岡市駿河区	3	4	5	6	16	-	16
静岡市清水区	2	2	3	4	13	-	13
富士市	3	3	11	15	-	-	15
沼津市	3	4	4	5	16	-	19
伊豆市	4	4	4	5	6	-	6
西伊豆町	4	4	4	5	6	-	7
松崎町	4	4	5	5	5	-	6
南伊豆町	4	4	5	5	5	7	7
下田市	12	13	13	13	14	17	17
河津町	17	18	18	18	19	-	20
東伊豆町	15	18	18	18	20	-	20
伊東市	16	19	20	21	-	-	21
熱海市	24	24	25	31	-	-	31

※到達時刻算出の基準面：潮位などを加味した計算上の基準面

【参考資料】

表Ⅱ-5. 20-2 (3) 市町別最短到達時間(南海トラフ巨大地震 ケース⑧)
(単位：分 四捨五入)

市区町名	最 短 到 達 時 間						
	+50cm	+1m	+3m	+5m	+10m	+20m	最大津波
湖西市	8	10	15	24	26	-	28
浜松市北区	380	-	-	-	-	-	380
浜松市西区	7	9	14	24	24	-	25
浜松市南区	5	6	8	19	21	-	23
磐田市	5	6	7	19	19	-	19
袋井市	5	6	8	20	-	-	20
掛川市	5	6	9	20	21	-	21
御前崎市	5	6	9	12	20	-	21
牧之原市	5	7	9	13	15	-	17
吉田町	5	5	7	7	-	-	12
焼津市	3	3	4	5	-	-	17
静岡市駿河区	4	5	6	8	17	-	17
静岡市清水区	3	3	4	5	14	-	14
富士市	4	4	12	17	-	-	17
沼津市	4	5	5	6	17	-	20
伊豆市	5	5	5	6	7	-	7
西伊豆町	5	5	5	6	7	-	8
松崎町	5	6	6	6	6	-	7
南伊豆町	5	6	6	6	6	8	8
下田市	13	14	14	14	15	18	18
河津町	18	19	19	19	20	-	21
東伊豆町	11	19	19	19	20	-	21
伊東市	17	20	21	22	23	-	23
熱海市	25	25	26	32	-	-	32

※到達時刻算出の基準面：潮位などを加味した計算上の基準面

5 津波避難ビル

番号	名 称	所在地	避難場所	収容 可能 人数 (人)	夜間 使用	海拔 (GL)
119	ビジネスホテル サンシャイン浜岡	佐倉 2785-2	2～3 階廊下	126	可	19m
120	ビジネスホテル 玄	池新田 4072-1	3～4 階廊下、屋上	260	可	12m
121	御前崎グランドホテル	御前崎 1412-1	5～7 階廊下、屋上	1,860	可	3m
122	くれたけイン御前崎	池新田 7644	4～10 階廊下	245	可	8m
123	ホテルルートイン御前崎	池新田 2525-1	2～6 階廊下	369	可	19m
124	東寿園御前崎	塩原新田 1349-1	屋上 (3 階建)	121	可	10m
125	静岡県御前崎港管理事務所	港 6170-1	屋上 (226 m ²)	226	可	3m

6 津波避難タワー

番号	名 称	所在地	避難場所	収容 可能 人数 (人)	夜間 使用	海拔 (GL)	避難 の高 さ
126	御前崎市津波避難タワー	港 6185-2	屋上階 (50 m ²)	100	可	4m	+12m
127	御前崎市池新田津波避難タワー	池新田 8665-3	屋上階 (110 m ²)	110	可	5m	+13m

7 津波避難施設（市補助整備）

※御前崎市民間事業者による津波避難施設整備事業費補助金を使用

番号	名 称	所在地	避難場所	収容 可能 人数 (人)	夜間 使用	海拔 (GL)	避難 の高 さ	工事 年
128	多摩化学工業（株）【外階段】	佐倉 4491	屋上階 (38 m ²)	76	可	4m	+15m	H24
129	ヤマハテストコース【津波避難タワー】	塩原新田 2158-173	屋上階 (46 m ²)	92	可	4m	+12m	H25
130	シェブロンジャパン（株）【外階段・避難ビル】	港 6620-15	5 階および屋上	640	可	3m	+17～ 21m	H26
131	明工建設（株）【外階段】	池新田 7742-1	屋上階 (107 m ²)	200	可	7m	+10.7 m	H26
132	（株）トープラ【外階段】	塩原新田 2158-96	屋上階 (200 m ²)	400	可	5m	+9.8 m	H27

方面隊無線応答文例集

(夜間津波避難訓練)

令和7年3月8日(土)

方面隊災害対策本部設置報告（防災行政無線）

各方面隊長到着次第

発 方面隊災害対策本部 → 受 市災害対策本部
G 方面隊（グループ通信）

方面隊災害対策本部 → 市災害対策本部

「訓練・訓練 こちらは、〇〇方面隊災害対策本部。
御前崎市災害対策本部、感度いかがか？どうぞ。」

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「こちら御前崎市災对本部。〇〇方面隊、感度良好(不良)。どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 市災害対策本部

「〇〇方面隊、〇時〇〇分災害対策本部設置。どうぞ。」

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「〇〇方面隊、〇時〇〇分災害対策本部設置了解。
各自主防災会に災害対策本部の設置を指示せよ。
また、異常事態（けが人等）が発生した場合は、すぐに報告せよ。以上。」

自主防災会へ災害対策本部設置指示

（各地区の無線機又は防災行政無線）

方面隊災害対策本部設置終了後

発 方面隊災害対策本部 → 受 各自主防災会
G〇〇（各地区グループ通信）

方面隊災害対策本部 → 各自主防災会

「訓練・訓練、こちらは、〇〇方面隊災害対策本部。
各自主防災会に災害対策本部の設置を指示する。
受信できたか順次確認する。〇〇自主防災会どうぞ。」

〇〇自主防災会 → 方面隊災害対策本部

「こちら〇〇自主防災会。了解。」

方面隊災害対策本部 → 〇〇自主防災会

「次、〇〇自主防災会、どうぞ。」

※

（※繰り返し）

方面隊における訓練参加人員調査（防災行政無線）

19時30分頃

発 市災害対策本部 → 受 方面隊災害対策本部
G 方面隊（グループ通信）

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「訓練・訓練、こちらは、御前崎市災害対策本部。

各方面隊災害対策本部に連絡する。

方面隊は、各自主防災会における本日の訓練参加人員を調査し、19時40分までに取りまとめよ。

受信できたか、順次確認する。〇〇方面隊どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 市災害対策本部

「こちら〇〇方面隊。了解」

※

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「次、〇〇方面隊、どうぞ」

（※繰り返し 確認順番「池新田→高松→佐倉→御前崎→白羽」）

自主防災会における訓練参加人員報告

（各地区支給の無線機又は防災行政無線）

市災害対策本部からの指示受信後

発 方面隊災害対策本部 → 受 各自主防災会災害対策本部
G〇〇（各地区グループ通信）

方面隊災害対策本部 → 自主防災会災害対策本部

「訓練・訓練、こちらは、〇〇方面隊災害対策本部。

各自主防災会における、本日の参加人員を順次報告せよ。

〇〇自主防災会どうぞ。」

自主防災会災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「こちらは〇〇自主防災会。

本日の参加人員は、一般 _____(名)、高校生 _____(名)、中学生 _____(名)、

小学生 _____(名)、要配慮者 _____(名)、外国人 _____(名)、

合計 _____(名)、うち女性 _____(名)。どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 自主防災会災害対策本部

「こちらは〇〇方面隊災害対策本部、〇〇自主防災会における本日の参加人員は、
一般 _____(名)、高校生 _____(名)、中学生 _____(名)、
小学生 _____(名)、要配慮者 _____(名)、外国人 _____(名)、
合計 _____(名)、うち女性 _____(名)。間違いはないか？どうぞ。」

自主防災会災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「〇〇自主防災会、間違いなし。どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 自主防災会災害対策本部

「了解。次、〇〇自主防災会どうぞ。」

(繰り返し全自主防災会確認)

方面隊における訓練参加人員報告（防災行政無線）

19時45分頃

発 市災害対策本部 → 受 （御前崎、白羽）方面隊災害対策本部
G 方面隊（グループ通信）

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「訓練・訓練、こちらは、御前崎市災害対策本部。

本日の訓練参加人員について順次報告せよ。〇〇方面隊どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 市災害対策本部

「こちら〇〇方面隊災害対策本部。本日の訓練参加人員、

一般 _____(名)、高校生 _____(名)、中学生 _____(名)、

小学生 _____(名)、要配慮者 _____(名)、外国人 _____(名)、

方面隊員 _____(名)、方面隊派遣職員 _____(名)

合計 _____(名)、うち女性 _____(名)。どうぞ。」

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「こちら市災害対策本部、〇〇方面隊の参加人員、

一般 _____(名)、高校生 _____(名)、中学生 _____(名)、

小学生 _____(名)、要配慮者 _____(名)、外国人 _____(名)、

方面隊員 _____(名)、方面隊派遣職員 _____(名)

合計 _____(名)、うち女性 _____(名)。間違いはないか？どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 市災害対策本部

「〇〇方面隊災害対策本部、間違いなし。どうぞ。」

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「了解。次、〇〇方面隊、どうぞ。」

(※繰り返し 報告順番「池新田→高松→佐倉→御前崎→白羽」)

災害対策本部解散・訓練終了（防災行政無線）

19時50分頃

発 市災害対策本部 → 受 方面隊災害対策本部
G 方面隊（グループ通信）

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「訓練、訓練、こちらは、御前崎市災害対策本部。」

各方面隊災害対策本部に連絡する。

19時50分をもって、御前崎市災害対策本部を廃止する。

各方面隊災害対策本部も19時50分をもって廃止を指示する。

また、各自主防災会においても19時50分をもって災害対策本部の廃止を指示せよ。

各方面隊災害対策本部は了解か送れ。〇〇方面隊どうぞ。」

方面隊災害対策本部 → 市災害対策本部

「こちら〇〇方面隊。了解」

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「次、〇〇方面隊、どうぞ」

※

(※繰り返し 確認順番「池新田→高松→佐倉→御前崎→白羽」)

市災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「こちらは、御前崎市災害対策本部。」

災害対策本部の廃止をもって本日の訓練を終了します。市の方面隊派遣職員については、解散してください。御協力ありがとうございました。」

自主防災会災害対策本部解散・訓練終了

(各地区支給の無線機又は防災行政無線)

市災害対策本部からの指示受信後

発 方面隊災害対策本部 → 受 自主防災会災害対策本部
G〇〇 (各地区グループ通信)

方面隊災害対策本部 → 自主防災会災害対策本部

「訓練、訓練、各自主防災会、こちらは〇〇方面隊災害対策本部。

各自主防災会における災害対策本部は19時50分をもって廃止を指示する。

なお、本部廃止をもって本日の訓練を終了する。

御協力ありがとうございました。

受信できたか順次確認する。〇〇自主防災会どうぞ。」

自主防災会災害対策本部 → 方面隊災害対策本部

「こちら〇〇自主防災会。了解。」

方面隊災害対策本部 → 自主防災会災害対策本部

「次に〇〇自主防災会どうぞ。」

(繰り返し全自主防災会確認)

(市災害対策本部集計用紙)

◎各地区における参加人員

19:30頃依頼 19:30頃に方面隊に行政無線にて呼びかけ、依頼する。

19:45頃確認 19:45頃に方面隊に行政無線にて呼びかけ、確認する。

	一般	高校生	中学生	小学生	要配慮者	外国人	方面隊員	方面隊 派遣職員	参加者計 (うち女性)
池新田方面隊	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
高松方面隊	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
佐倉方面隊	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
御前崎方面隊	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
白羽方面隊	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合計	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名

19:30頃 参加人員調査依頼

(池新田方面隊集計用紙)

◎自主防災会における参加人員

- ・方面隊地区内の人員を合計し、19:45頃までにとりまとめ(市本部から無線の呼び掛け有)
- ・自主防災会から直接市災害対策本部への報告は必要なし
- ・「要配慮者」は、乳幼児や要介助者等の避難行動要支援者の人数を報告(高齢者及び外国人は除く)
- ・方面隊員及び方面隊派遣職員については、全体の参加人数を記載し、報告時には参加人数を報告

地区名 (報告時刻)	一般	高校生	中学生	小学生	要配慮者	外国人	方面隊員	方面隊 派遣職員	参加者計 (うち女性)
東町	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
本町	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
早苗町	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
中町	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
大山	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合計	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名

19:30頃 参加人員調査依頼

(高松方面隊集計用紙)

◎自主防災会における参加人員

- ・方面隊地区内の人員を合計し、19:45頃までにとりまとめ(市本部から無線の呼び掛け有)
- ・自主防災会から直接市災害対策本部への報告は必要なし
- ・「要配慮者」は、乳幼児や要介助者等の避難行動要支援者の人数を報告(高齢者及び外国人は除く)
- ・方面隊員及び方面隊派遣職員については、全体の参加人数を記載し、報告時には参加人数を報告

地区名 (報告時刻)	一般	高校生	中学生	小学生	要配慮者	外国人	方面隊員	方面隊 派遣職員	参加者計 (うち女性)
門屋	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
塩原	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合戸	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合計	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名

19:30頃 参加人員調査依頼

(佐倉方面隊集計用紙)

◎自主防災会における参加人員

- ・方面隊地区内の人員を合計し、19:45頃までにとりまとめ(市本部から無線の呼び掛け有)
- ・自主防災会から直接市災害対策本部への報告は必要なし
- ・「要配慮者」は、乳幼児や要介助者等の避難行動要支援者の人数を報告(高齢者及び外国人は除く)
- ・方面隊員及び方面隊派遣職員については、全体の参加人数を記載し、報告時には参加人数を報告

地区名 (報告時刻)	一般	高校生	中学生	小学生	要配慮者	外国人	方面隊員	方面隊 派遣職員	参加者計 (うち女性)
佐倉一区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
佐倉二区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
佐倉三区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
桜ヶ池	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合計	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名

19:30頃 参加人員調査依頼

(御前崎方面隊集計用紙)

◎自主防災会における参加人員

- ・方面隊地区内の人員を合計し、19:45頃までにとりまとめ(市本部から無線の呼び掛け有)
- ・自主防災会から直接市災害対策本部への報告は必要なし
- ・「要配慮者」は、乳幼児や要介助者等の避難行動要支援者の人数を報告(高齢者及び外国人は除く)
- ・方面隊員及び方面隊派遣職員については、全体の参加人数を記載し、報告時には参加人数を報告

地区名 (報告時刻)	一般	高校生	中学生	小学生	要配慮者	外国人	方面隊員	方面隊 派遣職員	参加者計 (うち女性)
上岬区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
下岬区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
大山区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
西側区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
女岩区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
広沢区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合計	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名

19:30頃 参加人員調査依頼

(白羽方面隊集計用紙)

◎自主防災会における参加人員

- ・方面隊地区内の人員を合計し、19:45頃までにとりまとめ(市本部から無線の呼び掛け有)
- ・自主防災会から直接市災害対策本部への報告は必要なし
- ・「要配慮者」は、乳幼児や要介助者等の避難行動要支援者の人数を報告(高齢者及び外国人は除く)
- ・方面隊員及び方面隊派遣職員については、全体の参加人数を記載し、報告時には参加人数を報告

地区名 (報告時刻)	一般	高校生	中学生	小学生	要配慮者	外国人	方面隊員	方面隊 派遣職員	参加者計 (うち女性)
新谷区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
薄原区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
中原区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
白羽区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
白浜区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
新神子区	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名
合計	名	名	名	名	名	名	名	名	() 名

危機管理課(CATV・NTT FAX85-1143)宛

津波避難訓練実施計画書

御前崎市 市長様

団体名	方面隊・自主防災会
代表者	
訓練責任者	
訓練責任者連絡先	
訓練責任者携帯電話番号	

このことについて、下記のとおり防災訓練を実施するので届出します。

訓 練 日 時		令和7年3月8日(土) 19時00分から20時00分まで	
訓 練 会 場			
参 加 予 定 者 数		総数 人	
訓 練 内 容			
時間	実施項目	実施場所	訓 練 実 施 内 容 (実施方法)
19:00	地震発生	自宅	
19:05	大津波警報発表		

※報道関係者等から取材の依頼があった場合、市役所・危機管理課から取材の可否を訓練責任者に問合せさせていただきます。

※この計画書は、2月7日(金)までに市役所・危機管理課に提出ください。(FAX可)

危機管理課(CATV・NTT FAX85-1143)宛

記載例**津波避難訓練実施計画書**

御前崎市 市長様

団体名	〇〇〇 方面隊・ 自主防災会
代表者	方面隊長・自主防災会長 〇〇〇〇
訓練責任者	方面隊長・防災委員 〇〇〇〇
訓練責任者連絡先	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
訓練責任者携帯電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

このことについて、下記のとおり防災訓練を実施するので届出します。

訓 練 日 時		令和7年3月8日(土) 19時00分から20時00分まで	
訓 練 会 場		〇〇公民館	
参 加 予 定 者 数		総数 〇〇〇 人	
訓 練 内 容			
時間	実施項目	実施場所	訓 練 実 施 内 容 (実 施 方 法)
19:00	地震発生	自宅	津波避難訓練 開始
19:05	大津波警報発表		避難場所までの避難時間を計測 津波避難経路の確認
19:20		〇〇公民館	無線による情報伝達訓練 地区内住民の安否確認訓練
19:35			訓練参加人員の報告
20:00	訓練終了		訓練終了

※報道関係者等から取材の依頼があった場合、市役所・危機管理課から取材の可否を訓練責任者に問合せさせていただきます。

※この計画書は、2月7日(金)までに市役所・危機管理課に提出ください。(FAX可)

津波避難訓練 成果及び課題報告書

参加機関名	(方面隊・自主防災会・指導員)
代表者名	
参加人数	名
避難完了時間	分 ※避難場所に集合し、人数確認が取れるまでの時間
1. 成果	
2. 課題	
(1) 訓練計画(日時、規模、内容等)について	
(2) 津波避難に係る課題(ハード面、ソフト面)	
(3) その他意見	

提出期限：令和7年3月14日(金)まで

御前崎市 危機管理課

TEL 0537-85-1119

FAX 0537-85-1143

E-mail kikikanri@city.omaezaki.shizuoka.jp